



令和元年度 坂小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ

作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室 (TEL：055-983-2708)

10月10日(木)に開催された「令和元年度坂小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日のご発言やご意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。(三島市のホームページにも掲載しています)

なお、アンケートに記載してありました『地域支え合い会議』のご案内につきましては、地域包括ケア推進課より送付いたします。

■開催概要■

日時	令和元年10月10日(木) 19:00~20:45		
会場	坂公民館		
参加団体	山中自治会 三ツ谷自治会 坂幼稚園	坂幼稚園 PTA 坂小学校 錦田中学校	体育振興会 三島市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター
	出席者:14名		

■次第■

19:00

開会・市長あいさつ

1 「コミュニティ連絡会について」

2 「各団体からの情報発信」

3 「現在の状況と事例発表」

4 「ワークショップ」

5 「アンケート記入」



20:45

市長あいさつ・閉会

「みんなが繋がるまちづくり～笑顔あふれる地域の未来のために～」のまとめ

今回の連絡会の全体のテーマである「みんなが繋がるまちづくり～笑顔あふれる地域の未来のために～」を元に「三世代交流・居場所の活用」及び「見守りのある地域づくりに向けて」のうち、各参加者が希望するテーマを1つ選択し、テーブルごとに意見交換をしました。

三世代交流・居場所の活用

見守りのある地域づくりに向けて



■グループ別のまとめ

1グループ

テーマ:見守りのある地域づくりに向けて

■地域の情報を共有

- プラスな点：山中城が歴史のあるもの。
夏が涼しくて過ごしやすい。
- マイナスな点：少子高齢化が進行している。
バスの運行本数が少ない。
人口が減少し、寂しい地区になっている。

■理想の目指す地域

- 高齢者が安心して過ごすことができるような地域。
- 目が行き届く地域。
- Uターンを希望する人が増えたらいい。
- 空き家の有効活用。

■具体的なアイデア

- たくさんの目があればいい。
→人口を増やす→山中城に訪れる観光客を増やす
→商業施設の誘致→工業団地を増やす
→三世代交流の場ができる
- 山中城周辺のトレッキングコースをマラソンコースとして整備。
- 花畑を作り、インスタ映えするような場所にし、各地から観光客を呼び込むことで、日本全体が坂地区を見守ってくれる。



2グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

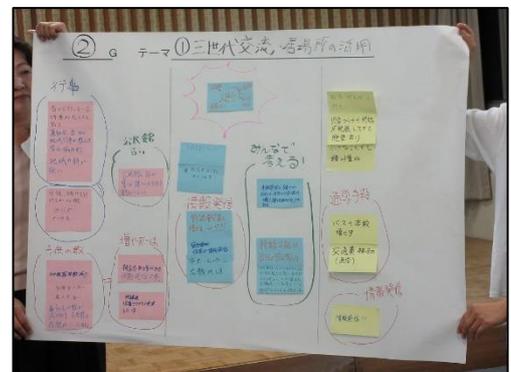
- 昔から様々なイベントを開催しているが、時代とともに人口が減少し、開催がしづらくなっている。
- 体育館の雨漏りや集会所の老朽化が進行している。
- 幼稚園や小学校の児童数が減少している。
- 少子高齢化による影響を20年ほど前から予想し、児童クラブを発足した。今では御殿場市からの移住者もいる。

■理想の目指す地域

- 情報発信が大切。良いものがあっても、情報発信しなくては伝わらない。HPや広報みしまを活用し、幼稚園や小学校をPRしたい。

■具体的なアイデア

- 少し離れた場所から、坂小学校に通うことは親にとって負担となっている。それが毎日となると非常に苦勞する。通学手段を考え、負担軽減をしたい。
- 坂小学校を核として考え、より大きな坂小学校を作る。例えば、幼稚園や公民館、児童クラブ、シニアクラブをその中に導入することで、三世代交代の場が生まれる。



■地域の情報を共有

- 良い点：月並みだが自然が豊か。子供の見守りに特化。温かい目で捉えてくれる。地域の子どもは地域で育てる土壌ができています。学区が広い。
- 悪い点：国道1号線で死亡事故があったが、旧道においてもダンプ等の交通量が多く、交通事故が心配。商店が少ない。消防署がない。人が少ない。農作業が忙しく、小学生の登下校の見守りが不十分。

■理想の目指す地域

- 坂地区は農業を売りとしているので、農家さんの経営が成り立つ環境づくりをする。
- スイーツやラーメンを遠方に出向かなくても入手可能にする。
- 農家さんが多く、日々農業をしているため高齢者の方に認知症の方が少ない。
- 移動販売の導入。

■具体的なアイデア

- 山中城や箱根八里を生かした地域づくりをする。
- 農業従事者の増加を図るために、農地の貸出を行う。
- 農の駅の活性化。
- ウォーキング来訪者への案内看板や立寄り所の設置。
- スカイウォークの下の道路は大変狭いので拡充をする。

